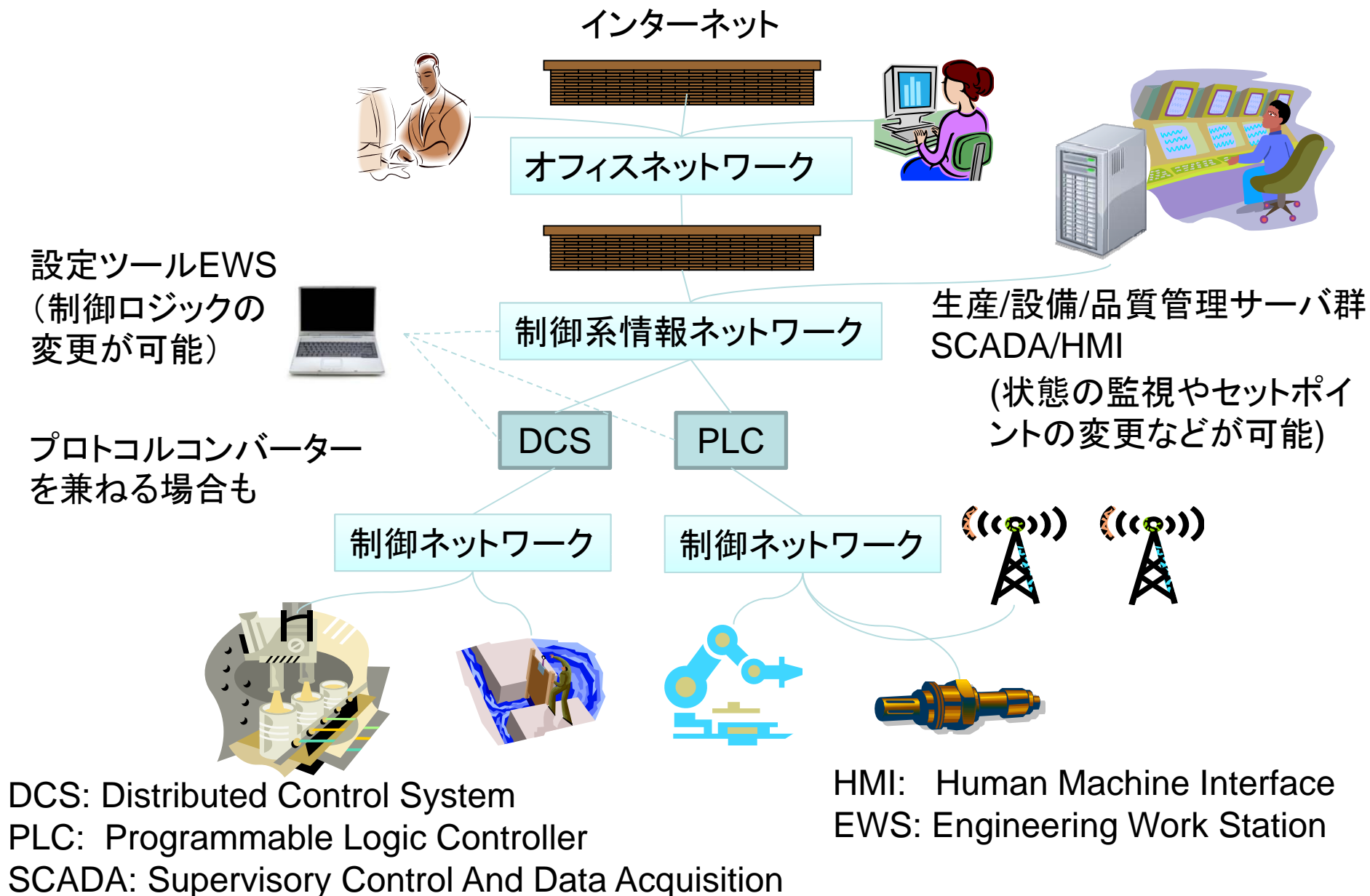


制御システムセキュリティ 動向と我々の取り組み

セキュアシステム研究部門
制御システムセキュリティ研究グループ
グループ長 古原 和邦

制御ネットワークの一例



制御システムの特徴

- 重要インフラで利用されており
攻撃された場合のインパクトが
大きい



- 独自プロトコル/OS
- インターネットからは隔離

これらの理由により
従来は攻撃対象には
なり難かった

- 可用性重視
- 更新期間が長い



制御システムの特徴

現在

昔

- 独自プロトコル/OS
- インターネットからは隔離

- 汎用的なプロトコル/OSの普及
 - +独自環境も解析対象
- ネットにつながりつつある
 - +隔離環境も攻撃対象

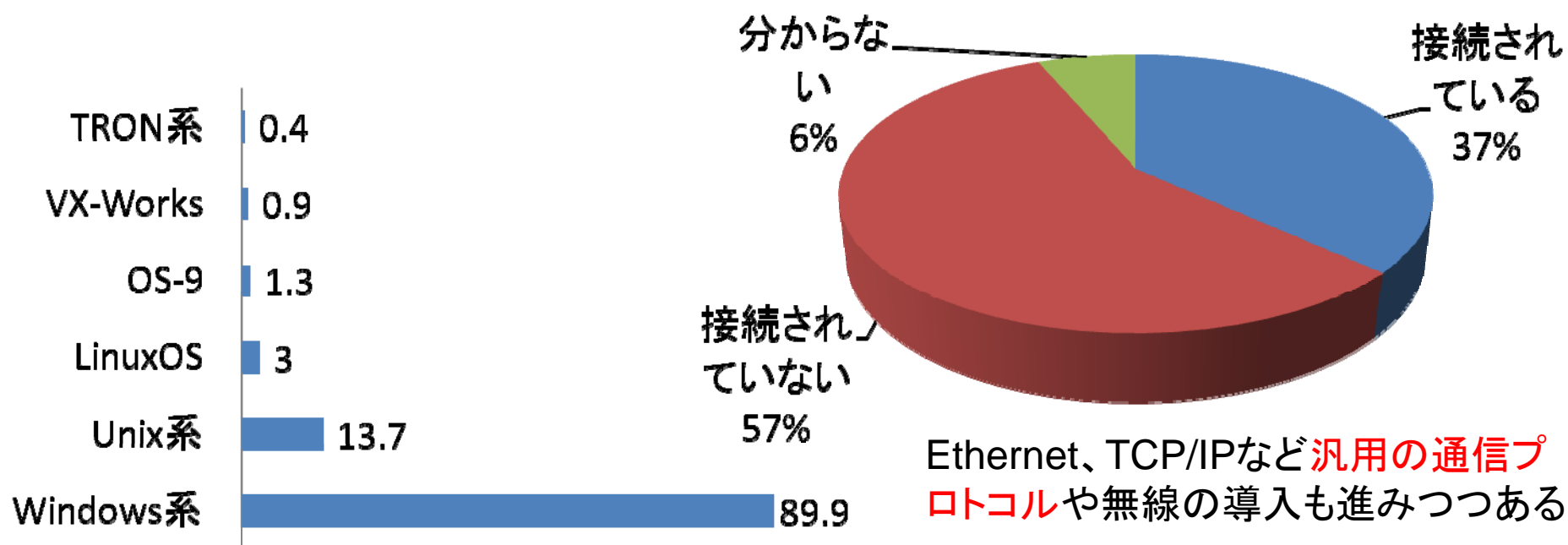
汎用的な対策を適用し難く、
対策を吟味する必要がある

- 可用性重視
- 更新期間が長い

- 可用性に影響を与える対策を入れ難い
- 先を見越して対策を入れておかなければならない

制御システムの汎用化

- 制御システムにおける OSの導入割合(%)
- ネットワークへの接続率

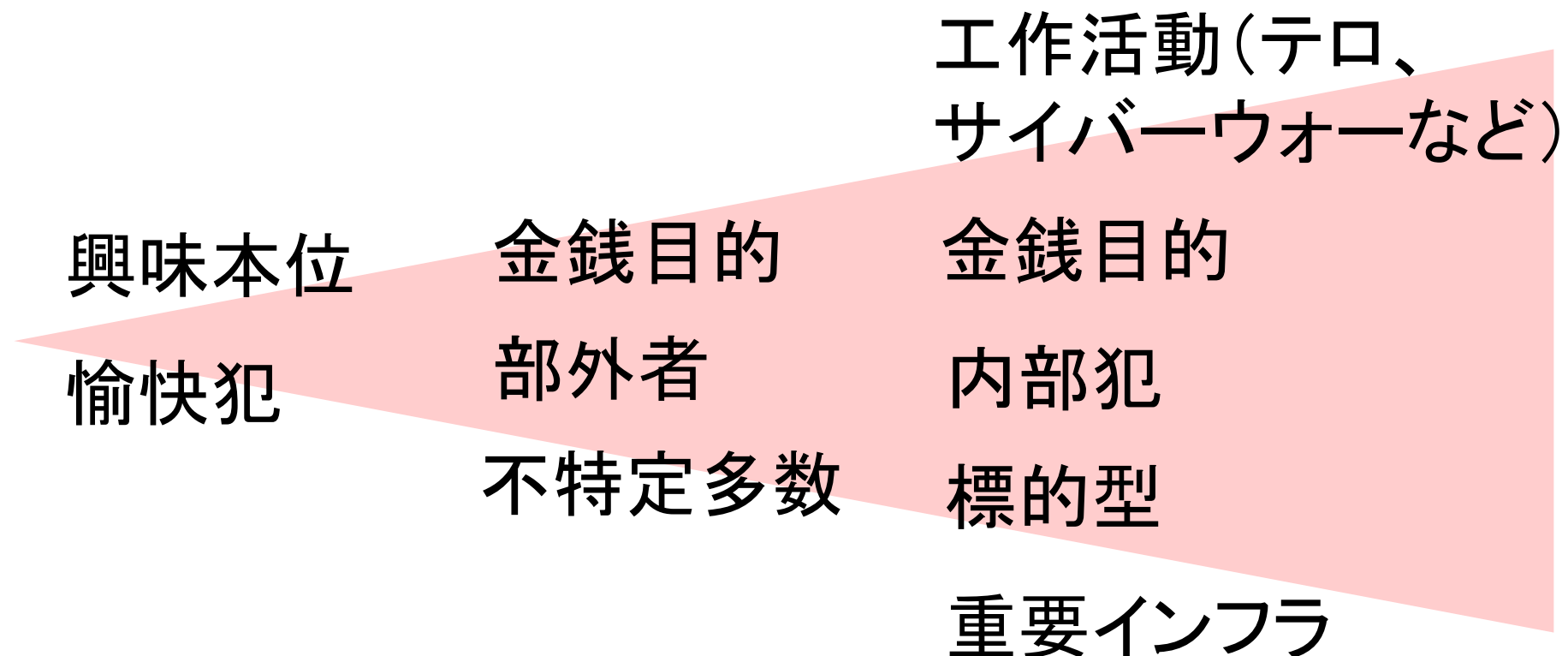


出典: 工業用装置等における 汎用IT技術応用に起因する脅威と対策に関する実態調査事業 報告書 (2009.3)、母数234

インターネット側から 接続可能な制御装置

- かなり存在
 - 簡単に見つけることが可能
 - 脆弱性な装置のIPアドレスをリストアップすることも可能
- 多くの場合、無認証もしくは簡易な認証でロ
グイン可能
 - デフォルトパスワード
 - 推測可能なパスワード
 - 平文でのパスワード送信
 - 迂回手段の提供

攻撃側の状況

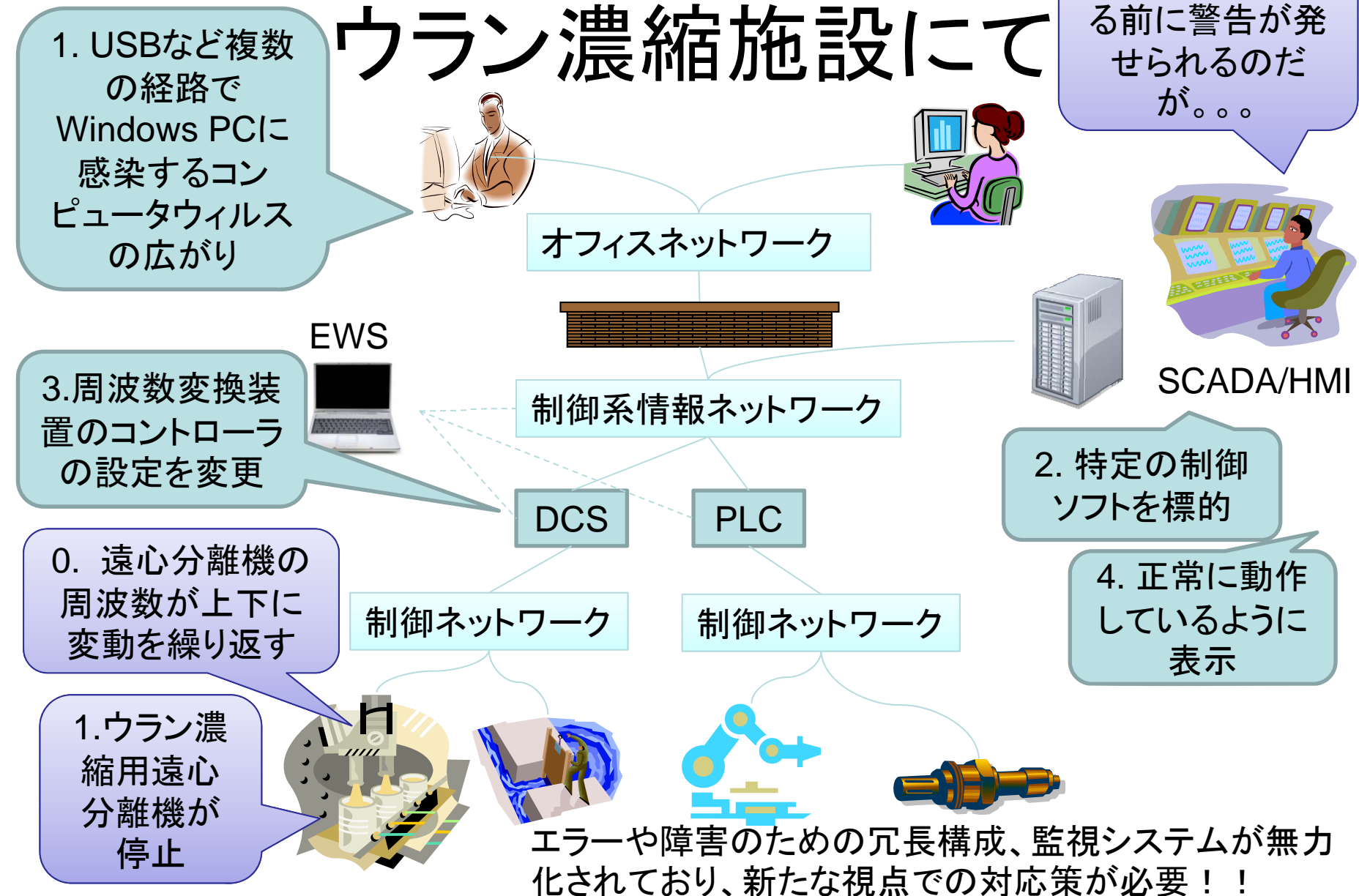


過去



未来

2010 Stuxnet事件:イランの ウラン濃縮施設にて



Post Stuxnet Malwares

- Duqu, Flame, ZeroAccess, Gaussなど
- 大規模かつ巧妙
 - モジュール化
 - ゼロデイ
 - 特定環境も標的
- ステルス
 - 検出し難い
 - 真の目的が不明確



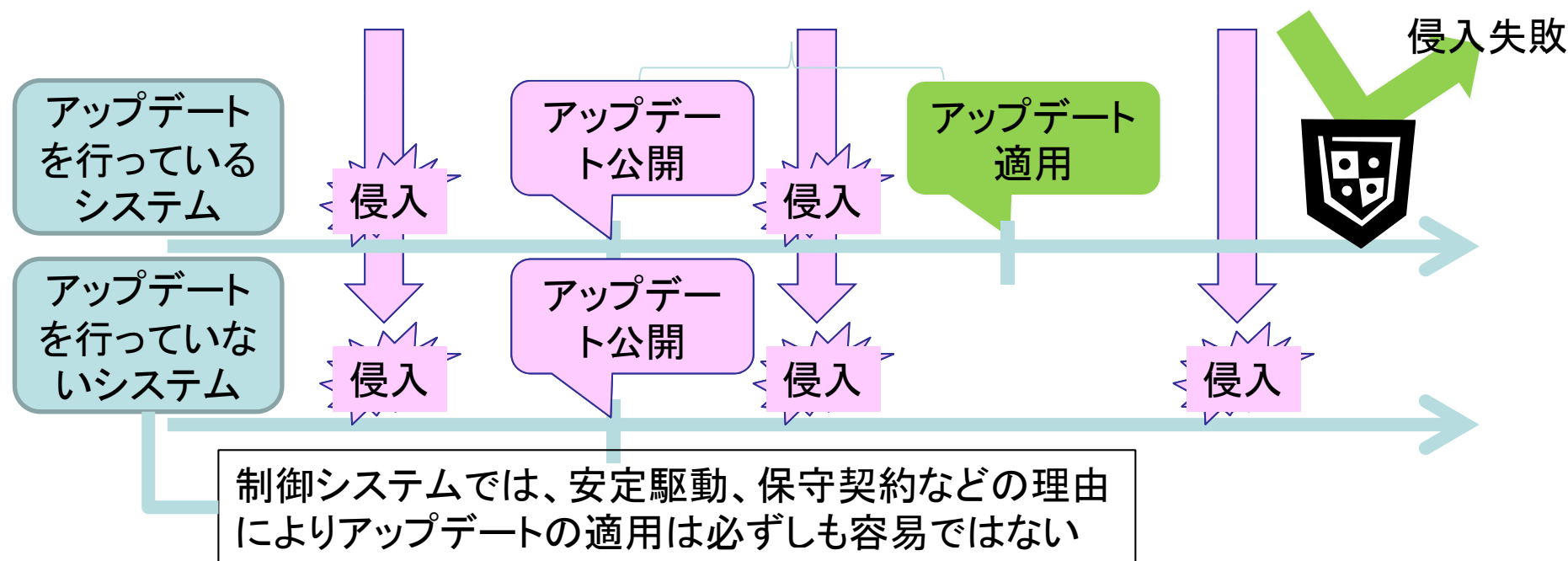
ディープクラッカー 標的型攻撃



上級クラッカー ゼロデイ



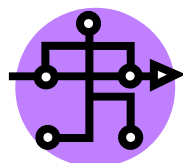
カジュアルクラッカー 脆弱性チェック



アップデートを適用するだけでは対処しきれなくなっている！！

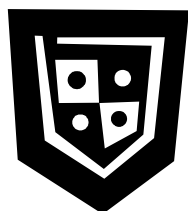
我々の取り組み

- 最先端の**攻撃技術の把握**



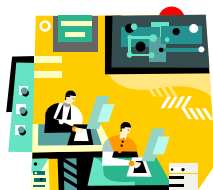
- 有効な対応策検討のため
- 管理された状態でのノウハウの蓄積

- 対応策の**網羅的な把握**



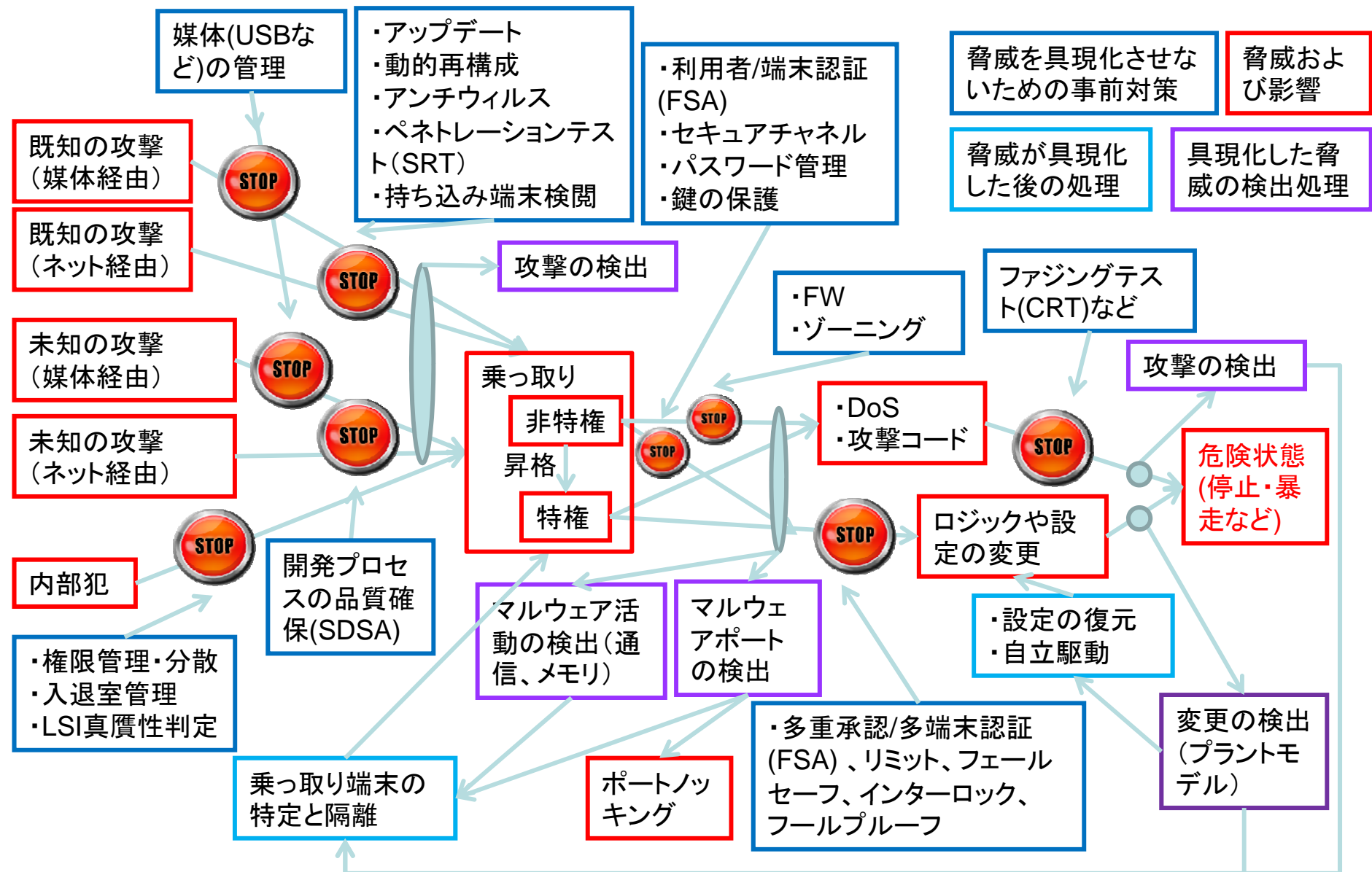
- 抜けの無いように
- 現場での状況や制約条件は千差万別、
 - 各状況における費用対効果を最大にするため

- **先進的な対策技術の研究開発**



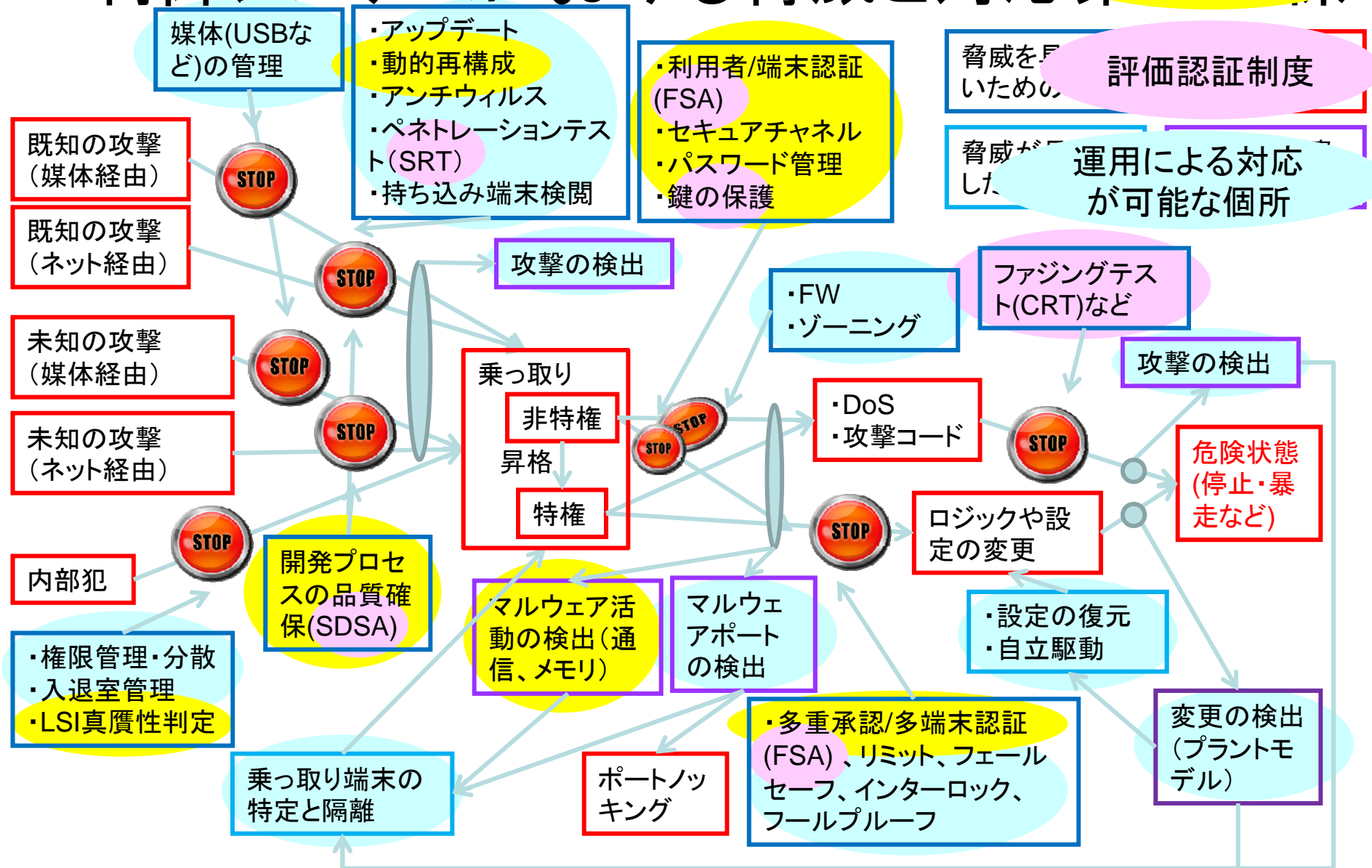
- 現在欠けている技術
- 将来必要となる技術

制御システムにおける脅威と対応策の関係

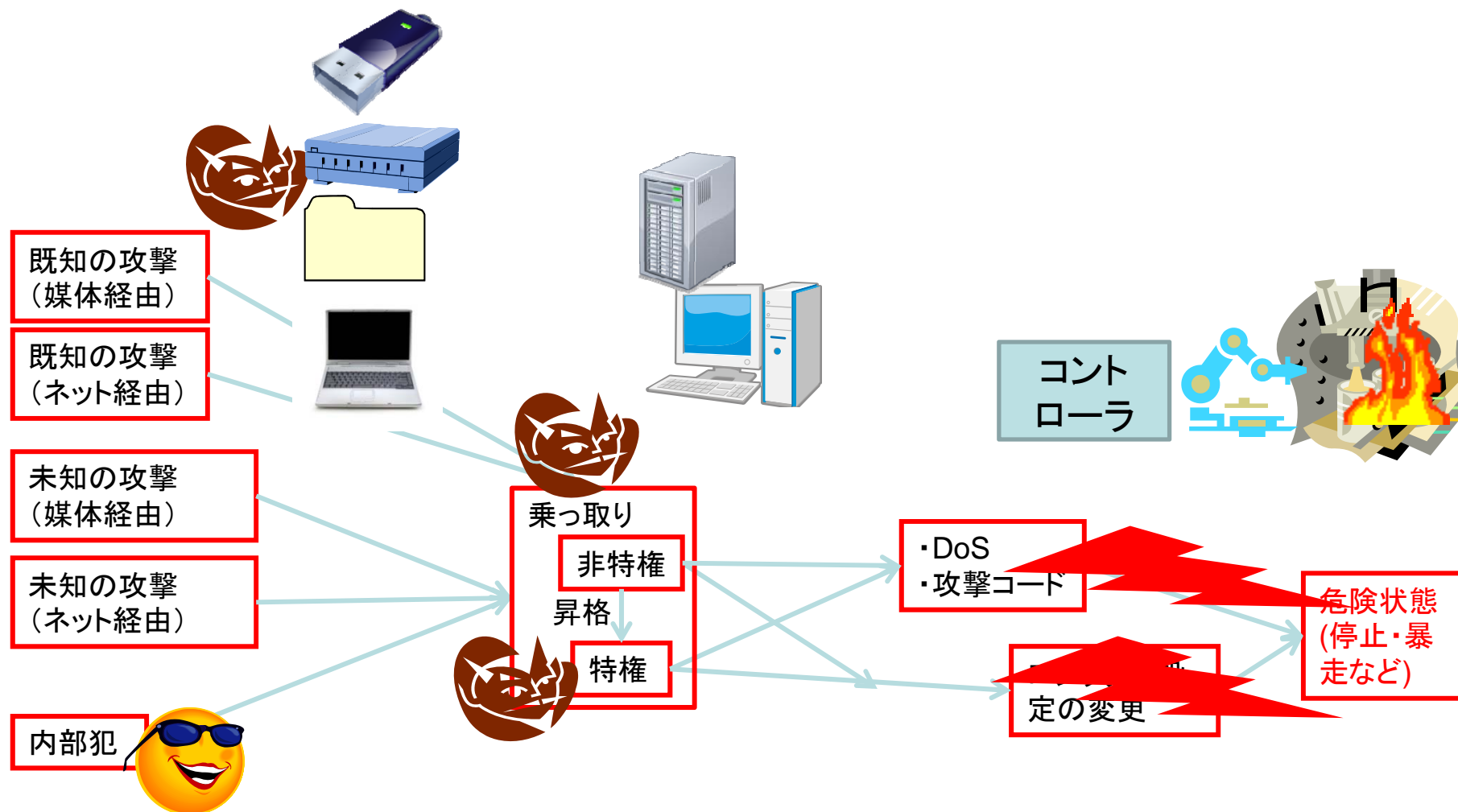


制御システムにおける脅威と対応

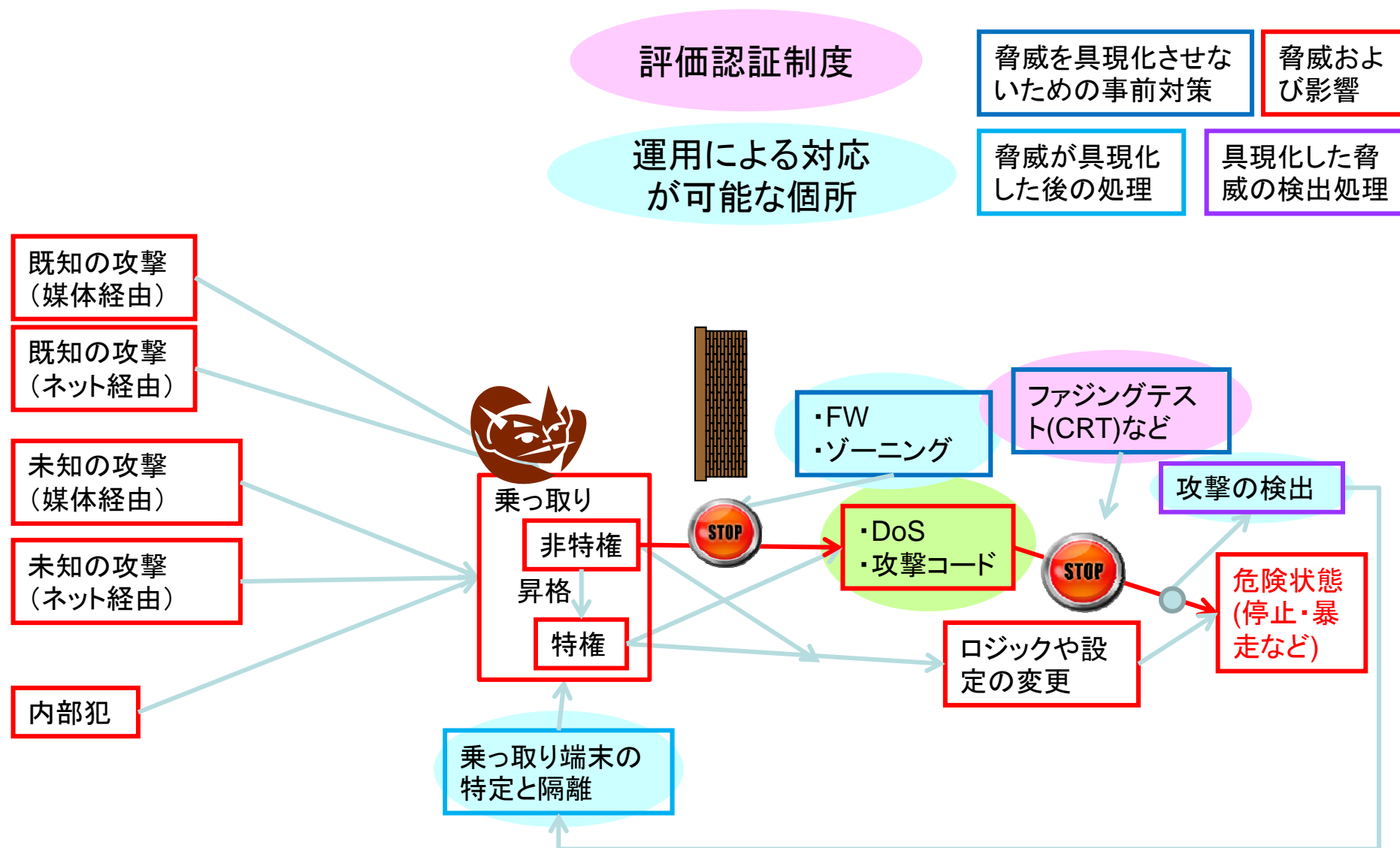
産総研が強みを持つ領域



制御システムに対する 典型的な攻撃進展パターン



制御システムにおける脅威と対応策の関係



Communication Robustness Testing (CRT)

制御デバイスに対する
認証制度が2010年
より北米でスタート

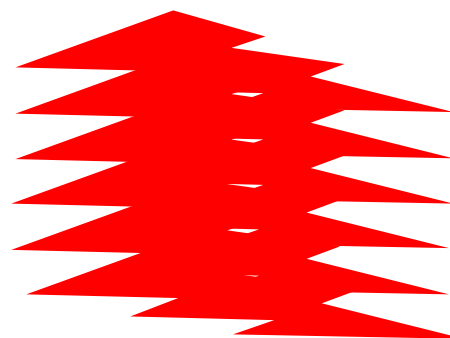


数社が機器調達時
に認定製品を求める
ことを表明



機器ベンダー/メーカーはコ
ストを掛けて認証制度に対
応する必要が

ファジングテスト



評価対象



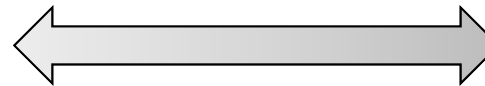
コント
ローラ



組込み機器セキュリ
ティ認証認定製品

制御システムに対する 評価認証制度(ISA Secure/IEC62443)

デバイス・
コンポーネント

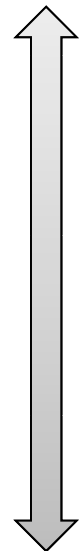


システム・技術

EDSA (Embedded Device
Security Assurance) 認証

SSA (System Security
Assurance Program) 認証

ホワイトボックス



開発プロセ
スの品質

セキュリティ
機能の導入

ファジン
グテスト

SDSA: Software
Development
Security
Assessment

FSA: Functional
Security Assessment

CRT: Communication
Robustness Testing

全体としての
セキュリティ
アセスメント

セキュリティ
機能の導入

ペネトレーション

TCA: Threat
Coverage
Assessment

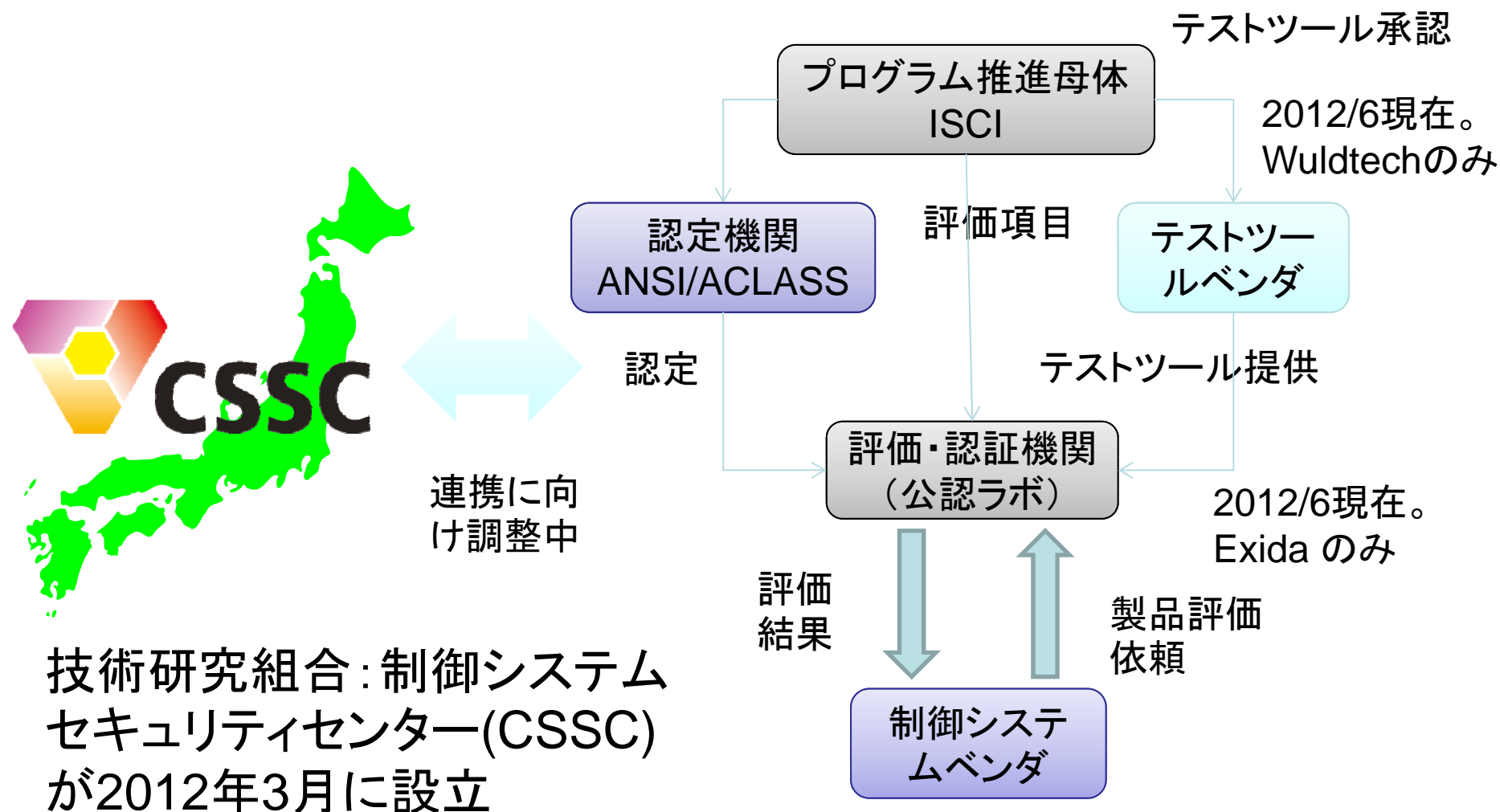
FSA: Functional
Security
Assessment

SRT: System
Robustness
Testing

ブラックボックス

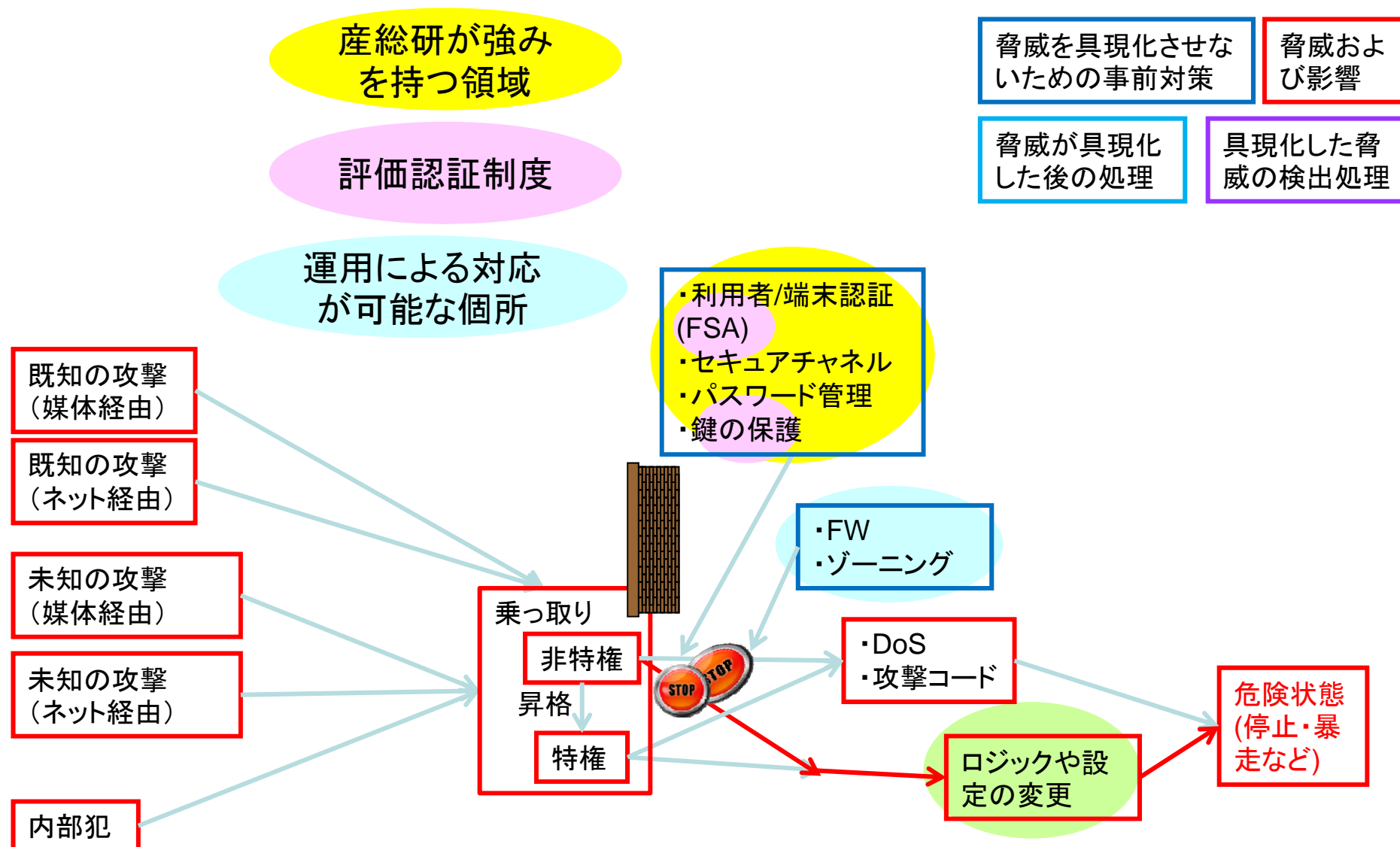
2010/5から開始

ISA Secure 認証プログラム



ACCLASS: ANSI-ASQ National Accreditation Board

制御システムにおける脅威と対応策の関係



利用者/端末認証

- 運用で対処する場合
 - 機能や運用面に**問題が無いことを確認**
- 問題のある例
 - 運用面
 - デフォルトパスワード
 - 推測可能なパスワード
 - 共通パスワード
 - 弱いところからパスワードが抜かれ、それが悪用され他に侵入
 - 機能面
 - 平文でのパスワード送信
 - **迂回手段**の提供

迂回手段の例

- 例1)

XXXX Controller

ID:

Password:

Challenge: 852048145

この値のハッシュ値が管理者パスワードとなっている(しかもID不要)

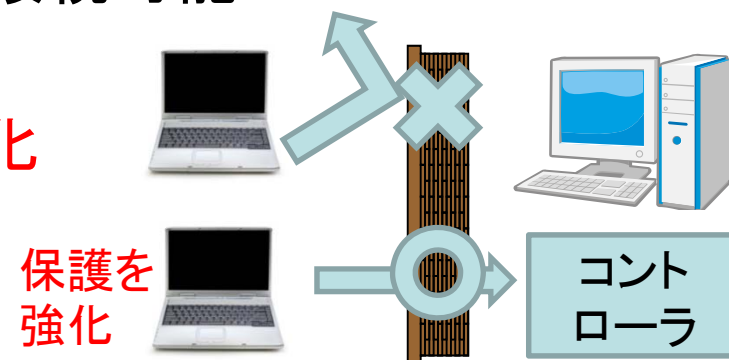
- 例2)

- 一定回数パスワードを間違えると、
 - 正規の利用者がパスワードを忘れてしまったと判断して！？
- パスワードを上書きできるようになる。

可用性超重視！？パスワードを忘れても困らないようにマニュアルで迂回方法が説明してある場合もある。

教訓

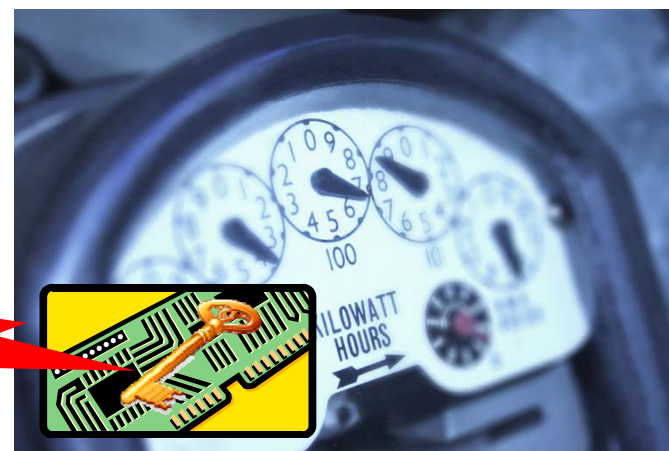
- 一見、対策が講じられているようでも、
実は無効な場合もある
 - 対策の有効性については精査が必要
- 有効な利用者/端末認証機能が提供されていない場合
 - ファイアーウォール(FW)などで接続可能な端末を限定し、
 - **その接続可能端末の保護を強化**



物理的な保護区画外 に設置される場合

鍵の保護も重要

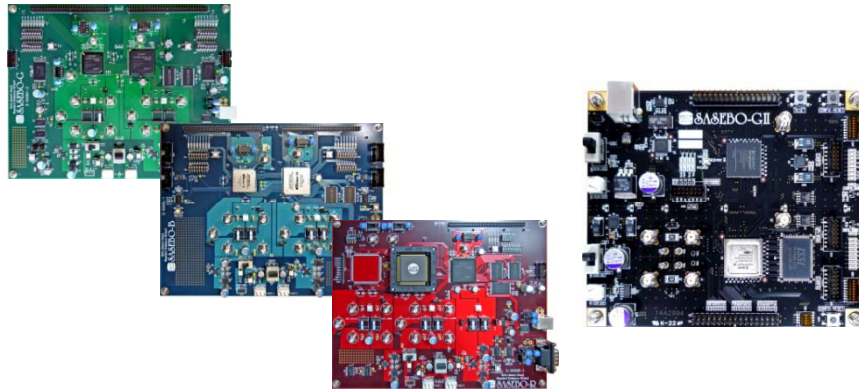
- 消費電力
- 漏えい電磁波
- などから鍵を推測する攻撃に十分な耐性を持つ必要がある



鍵の用途：
• 機器認証
• データの保護（暗号化、改ざん検出）



鍵の保護レベル評価ボード (対消費電力解析用)



SASEBO-R/-G/-B/-GII
(discontinued)

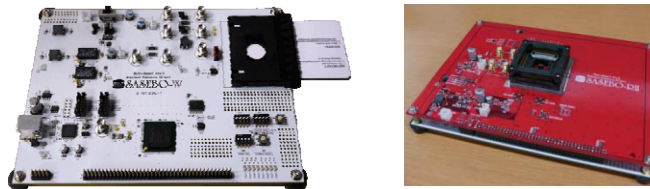
低消費電力環境版



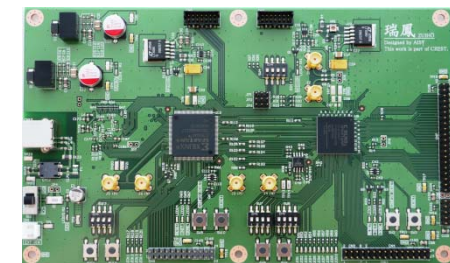
SASEBO-GIII
(28-nm Kintex-7 FPGA)



廉価版

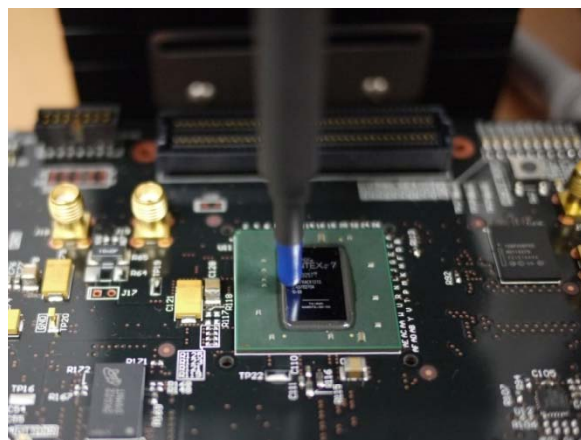


SASEBO-W for smartcards,
and daughter board for LSIs.

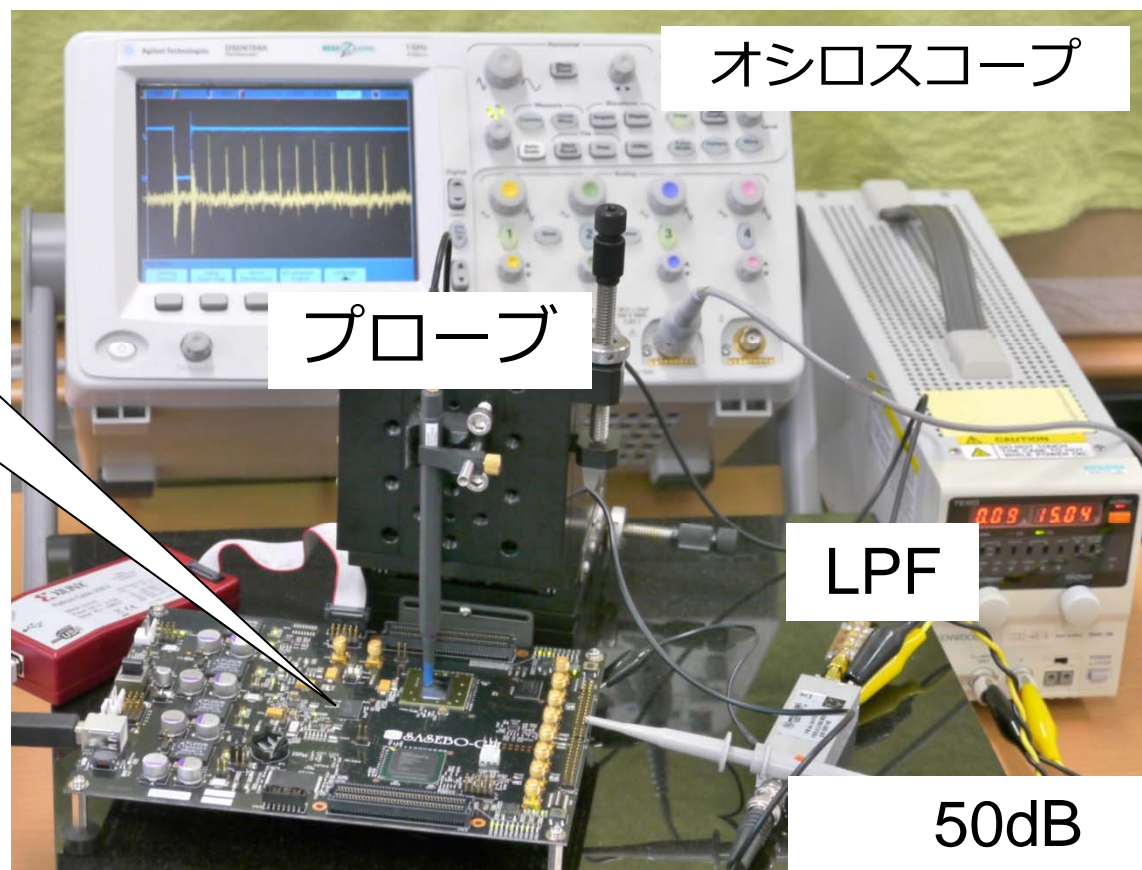


ZUIHO experimental board
for education and training.
(Spartan-3A FPGA)

漏えい電磁波解析耐性 計測環境



Kintex-7 without
heat spreader is
mounted.



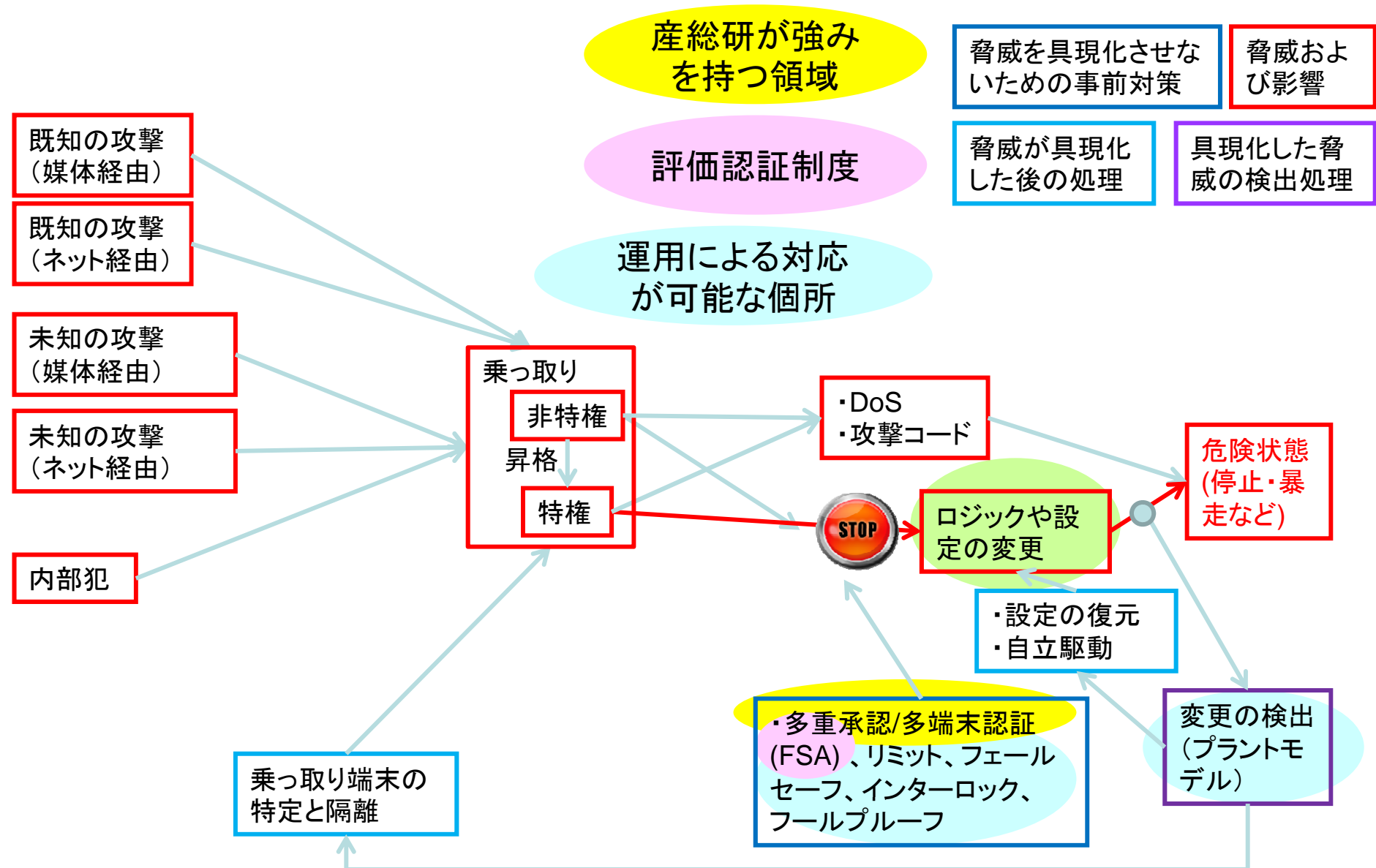
オシロスコープ

プローブ

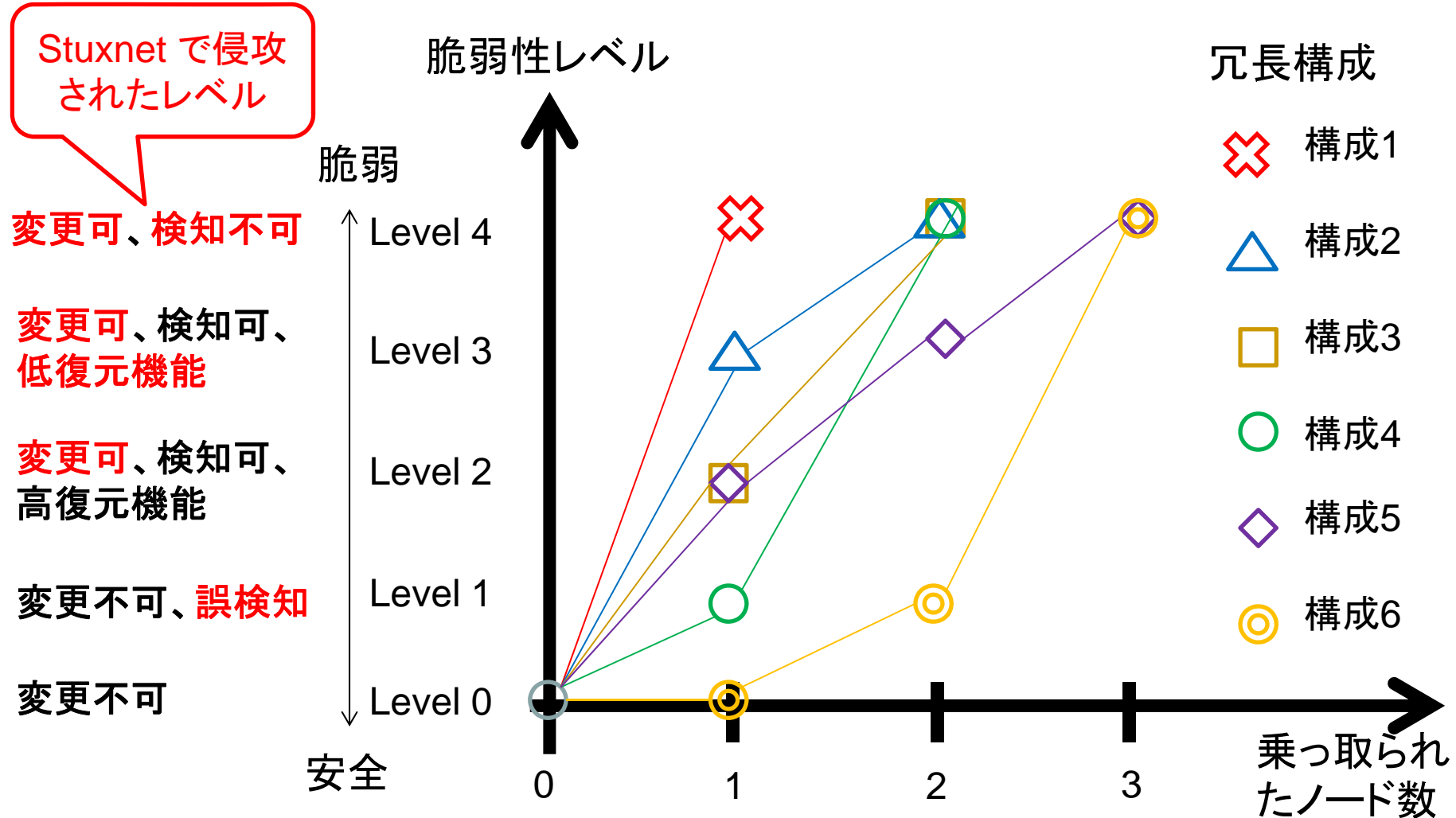
LPF

50dB
amplifier

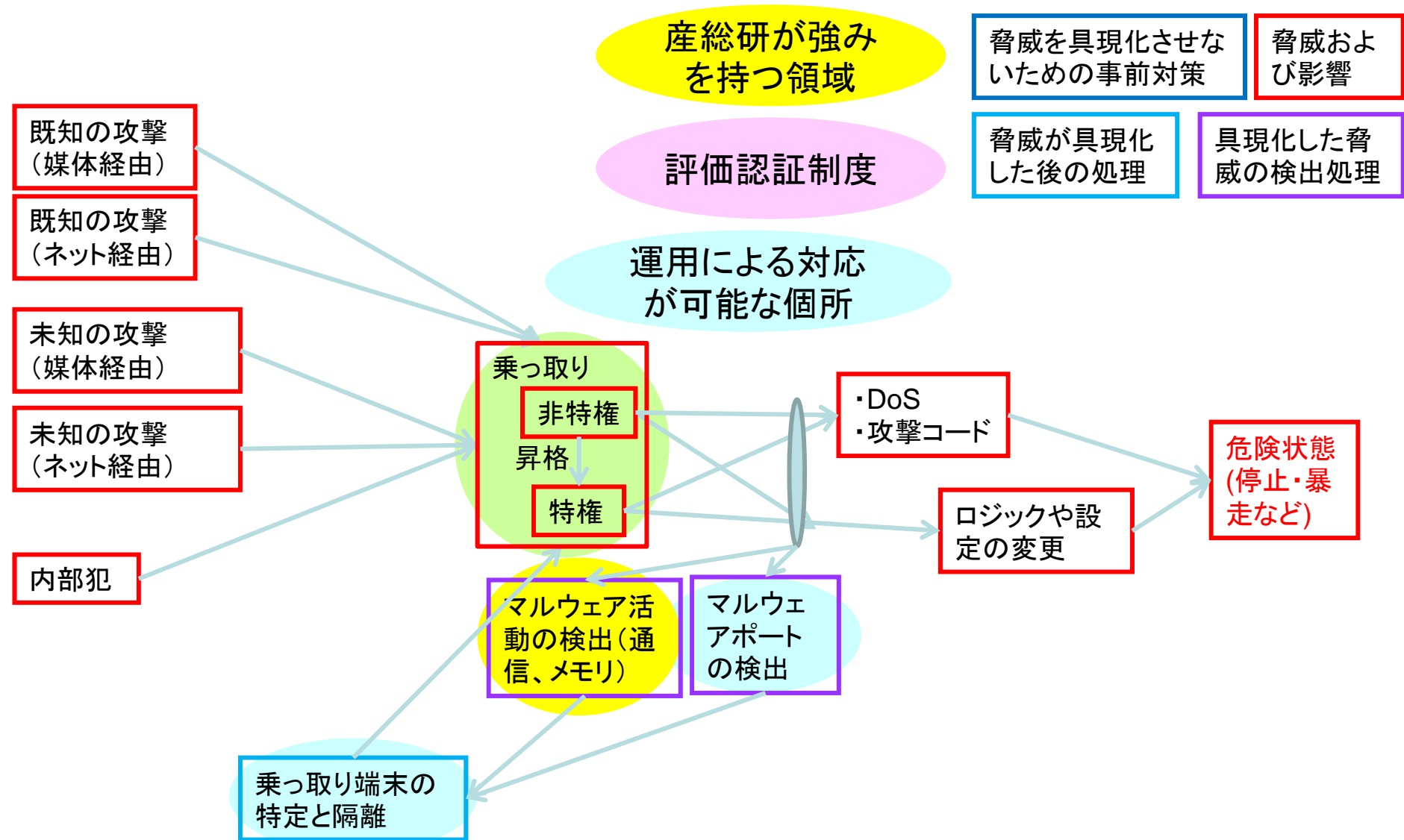
制御システムにおける脅威と対応策の関係

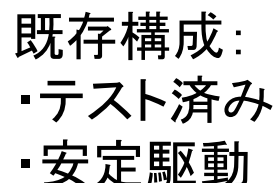


各冗長構成における乗っ取り ノード数と脆弱性レベルの違い



制御システムにおける脅威と対応策の関係





制御システムにおける脅威と対応策の関係

脅威を具現化させないための事前対策

脅威および影響

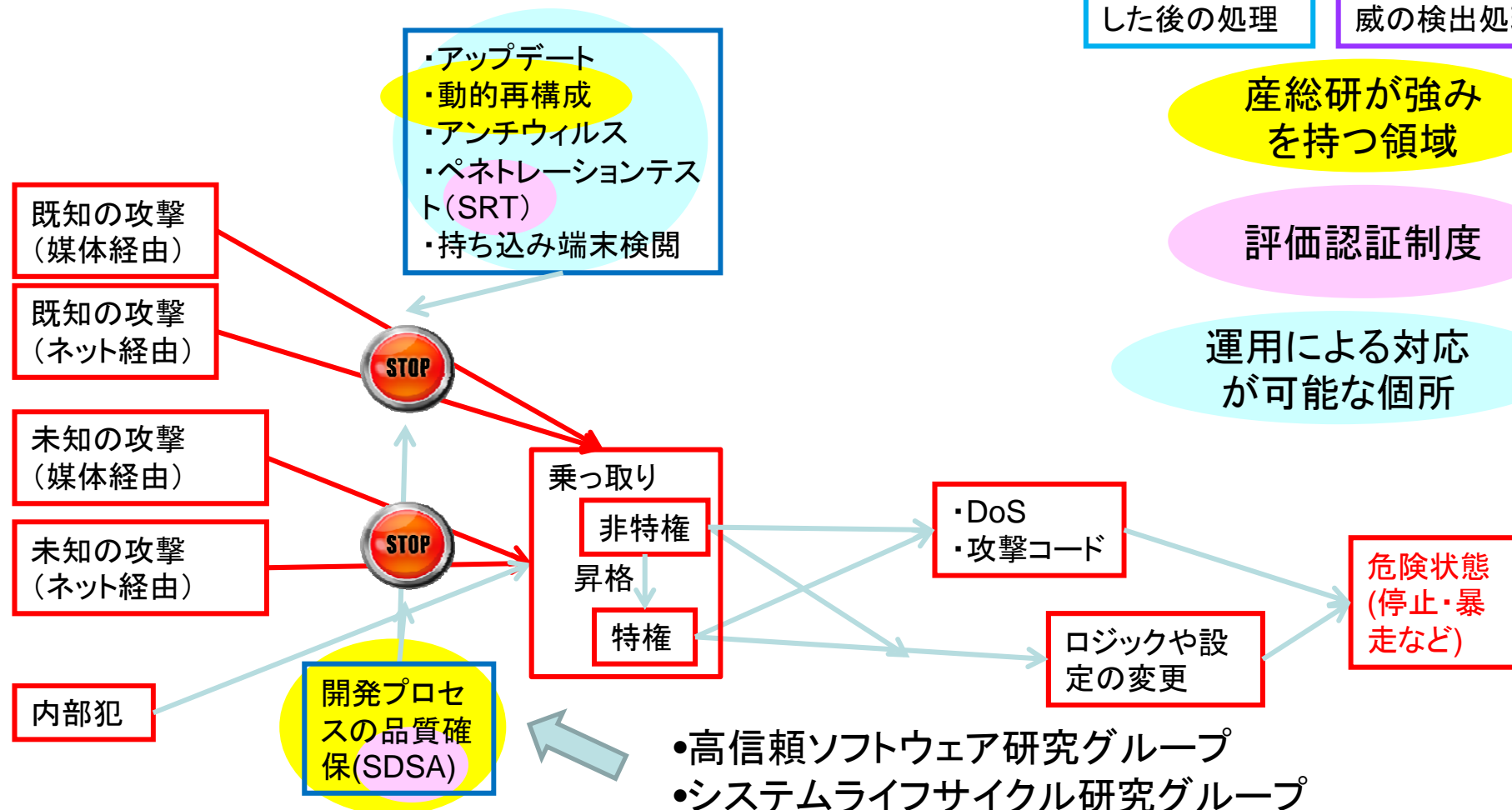
脅威が具現化した後の処理

具現化した脅威の検出処理

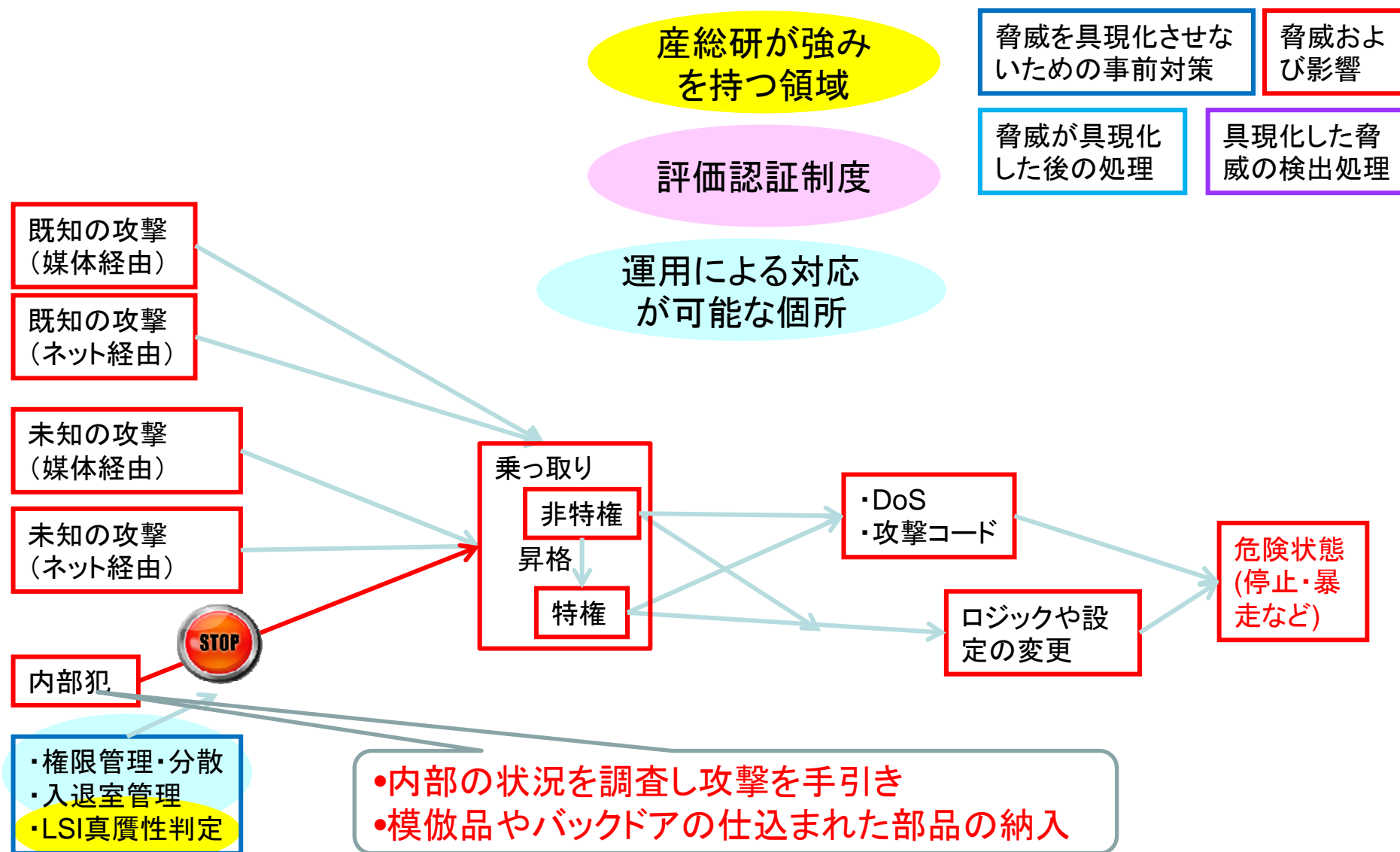
産総研が強みを持つ領域

評価認証制度

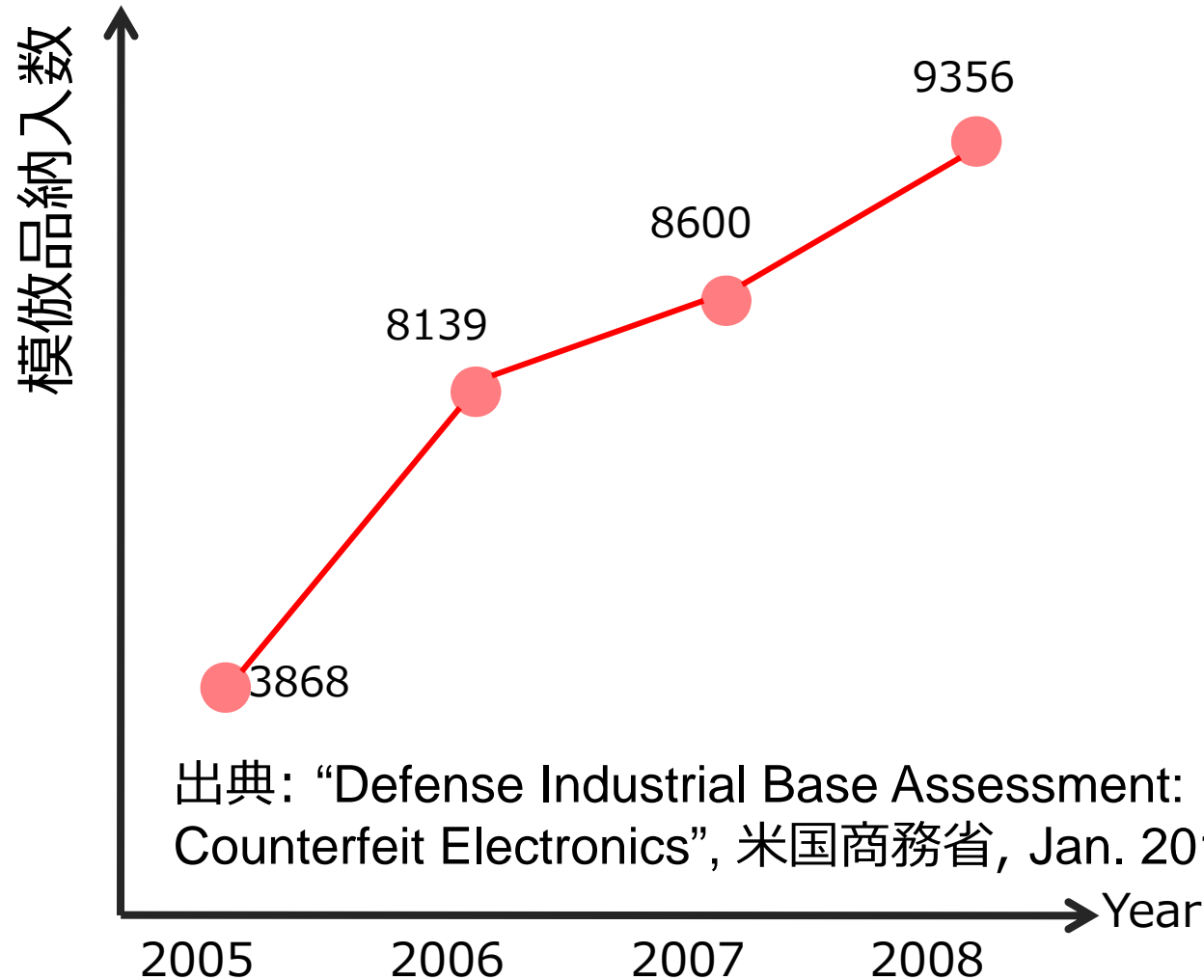
運用による対応が可能な個所



制御システムにおける脅威と対応策の関係



米国国防総省へ納入された 模倣品の数



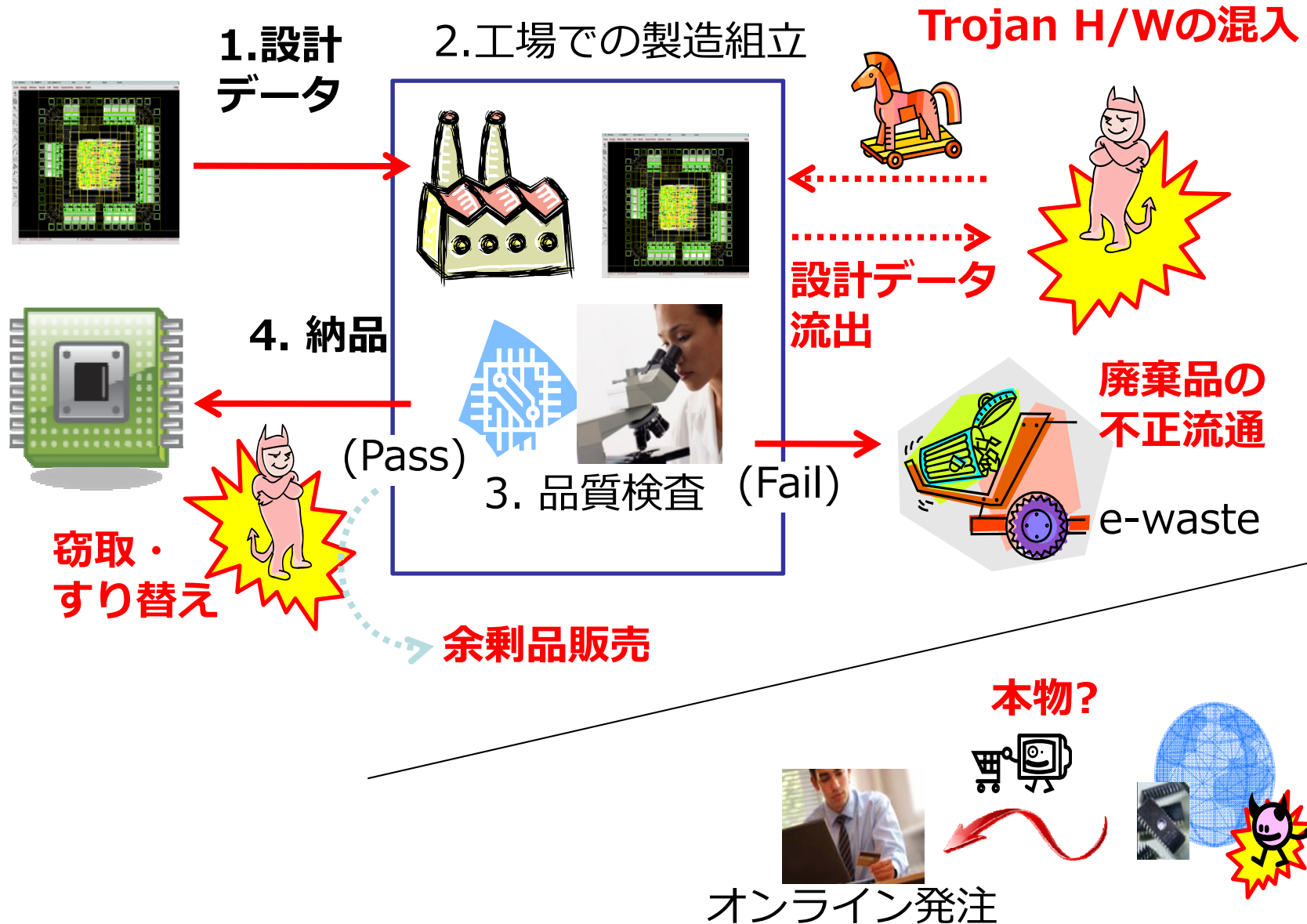
2012/5 大量の偽造電子部品が米軍機に利用されていることが判明(計1800件で、100万個以上の疑い)



国防授權法(NDAA: National Defence Authorization Act)改正/強化の方向

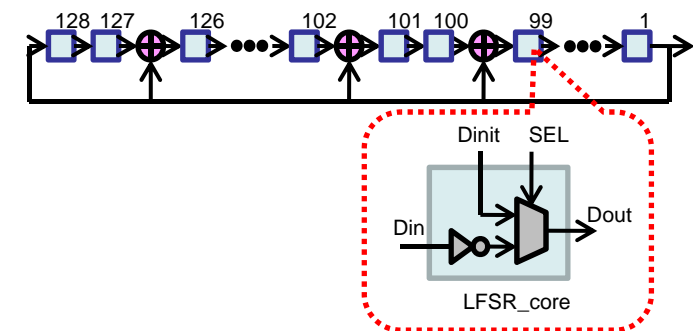
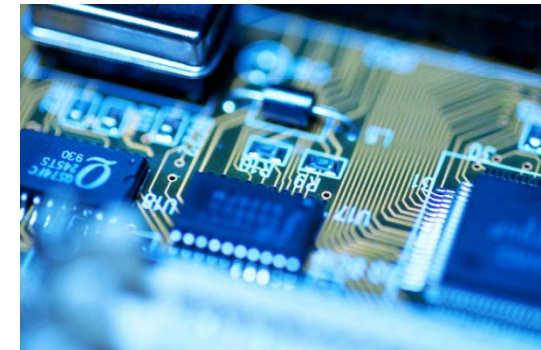
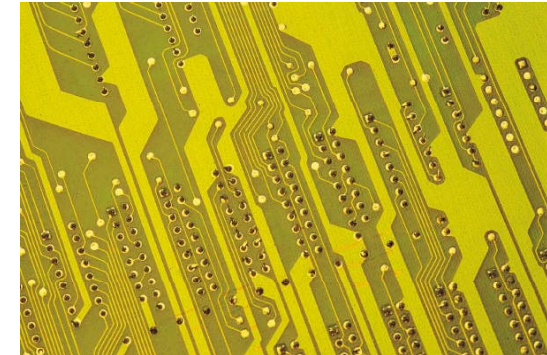
出典: "Defense Industrial Base Assessment: Counterfeit Electronics", 米国商務省, Jan. 2010.

LSI 製造・流通のセキュリティ問題



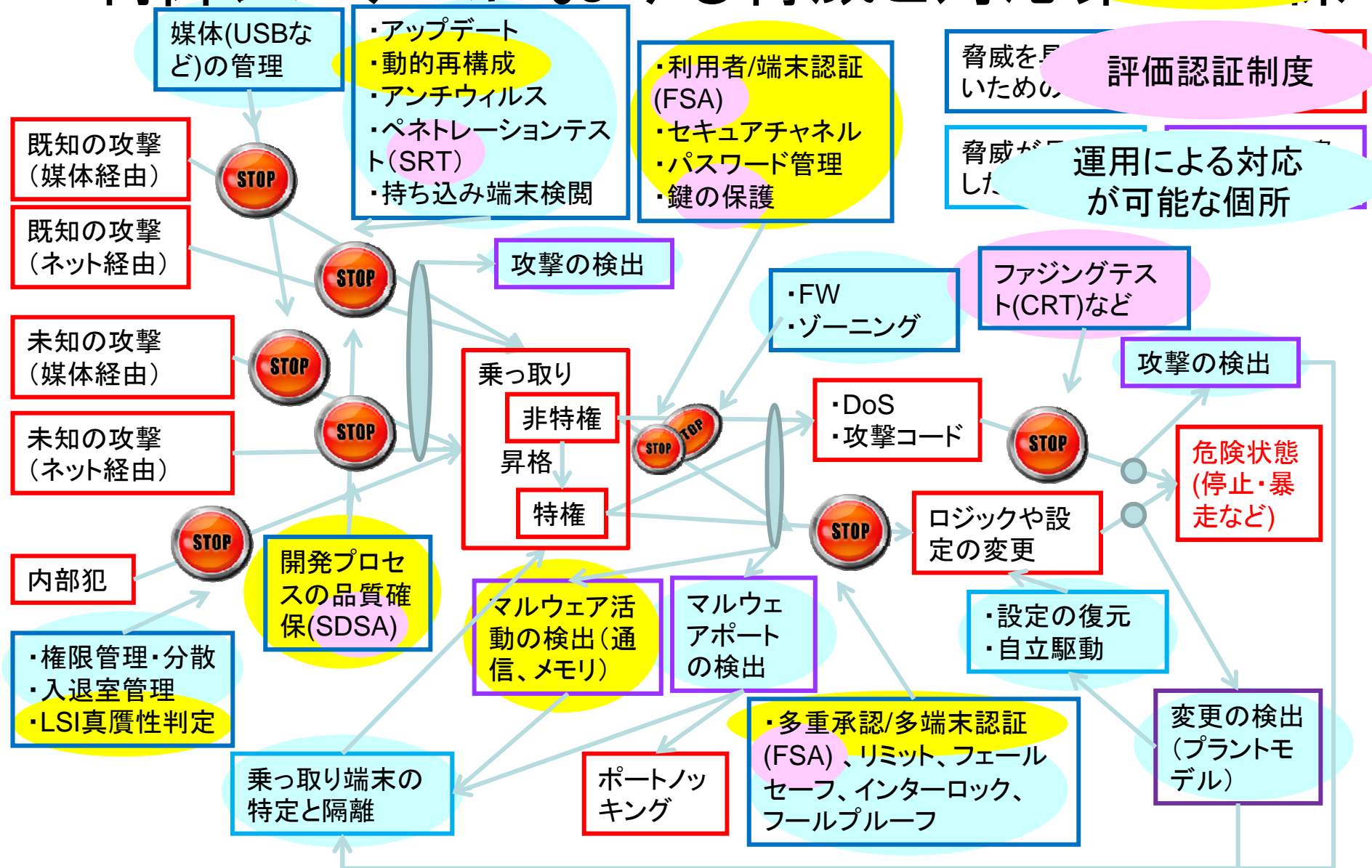
製造時に制御できない 物理的特徴の応用

- 製造時に制御できない物理的特徴
 - Physical Unclonable Function (PUF)
 - 例：紙の繊維構造
- Silicon PUF: 半導体のばらつきを利用
 - ゲート長, 閾値電圧, 不純物濃度等
- RISECでの取り組み
 - PUFの特性の定量的評価手法の提案
 - 高効率で安全な PUFの提案
 - Pseudo-LFSR PUF



制御システムにおける脅威と対応

産総研が強みを持つ領域



ご清聴ありがとうございました。

質問等ございましたら、
お気軽にご相談ください